

2009年度

科目名	家族援助論			
担当教員	桜井 智恵子			
配当	教福3		コード	25240
開期	前期	講時	火曜日5限	単位数
				2
授業テーマ	子育て家庭がおかれている状況の理解と支援			
目的と概要	子どもが健やかに育つ環境を整えることは、社会を豊かにしていくことの基本です。ところが、少子高齢化、核家族化などに関わり、現代家庭はかつてないほど大きな変動の中にあります。今、家庭にはどのような問題があり、どんな支援が必要なのかを考えていきます。			
成績評価法	平常点と授業時研究発表の総合評価			
テキスト	市民社会の家庭教育			
参考書				
履修に当たっての注意・助言				
講義計画				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション:「家族援助論」を学ぶ意義と目的</li> <li>2. 家庭を取巻く状況と展望</li> <li>3. 近代家族の意味</li> <li>4. 家庭主義の普及</li> <li>5. 社会の変化と家族</li> <li>6. 子育てをめぐる親の意識</li> <li>7. 子育てと母性</li> <li>8. 援助とは何か</li> <li>9. 子育て支援と保育者の役割</li> <li>10. 地域の子育て家庭への支援</li> <li>11. さまざまな家族とのかかわり</li> <li>12. 子育て支援の実際①</li> <li>13. 子育て支援の実際②</li> <li>14. 親子関係と社会的子育て</li> <li>15. まとめ</li> </ol>				